

「名張の竹」

竹は、人々の生活において様々な役割を果たす貴重な資材です。昔から、治水、建築資材、生活道具といろいろな形で重宝されてきました。そのなかでも、名張において特筆するものとして、火縄があります。火縄銃を発端としてつくられはじめた火縄ですが、その製作技術は現在にも伝えられています。また近年から始められた「唐招提寺に竹を送る」行事もあります。このたびは、これら名張の竹についてご紹介します。



期間 令和6年3月1日（金）から5月12日（日）まで

【時間】：午前9時30分～午後4時30分 【場所】

休館日：月曜日・木曜日

但し、4月29日（月・祝）、5月6日（月・振）は開館。
4月30日（火）5月7日（火）は閉館。

入場無料です。

名張市郷土資料館2階 企画展示室

名張市安部田 2270

☎0595 - 64 - 7890



＜主な展示内容＞

火縄づくり

唐招提寺に竹を送る

竹製民具 他